

関係各位

高知県病虫害防除所長

病虫害発生予察情報について

平成 30 年度病虫害発生予察特殊報第 2 号を送付します。

---

平成 30 年度病虫害発生予察特殊報第 2 号

- 1 病虫害名 ナシさび色胴枯病 (*Erwinia chrysanthemi*)
- 2 発生作物 ナシ
- 3 発生経過

平成 30 年 10 月に県中央部のナシ(幸水、豊水)で早期落葉した樹があり、これらの主幹部や主枝の基部表面がさび色に変色していた。当該部位を神戸植物防疫所に同定依頼したところ、ナシさび色胴枯病であることが判明した。

本病は昭和 47 年ころ千葉県で初発が確認された後、栃木県、福島県、神奈川県、佐賀県などでも確認されている。また、平成 28 年に秋田県、平成 29 年に愛知県から特殊報が発表されている。

- 4 病徴

- (1) 罹病部の樹皮が灰黒色の水浸状となった後、そこからにじみ出た樹液様物が固まりさび色に変色する(写真 1)。また、1 樹に複数箇所での発病が見られる場合もある(写真 2)。
- (2) 罹病部の樹皮下は褐変腐敗し、アルコール臭を発する。

- 5 防除対策

本病は、病原菌が風雨等により樹皮の傷口などに付着することで感染すると考えられている。発病樹は 2 次感染の伝染源になる可能性が高いため、伐採、焼却等の処分を実施するとともに、伐採に用いた器具を消毒する。

お問合せは、病虫害防除所 (TEL : 088-863-1132) または環境農業推進課 (TEL : 088-821-4861) まで



写真 1



写真 2